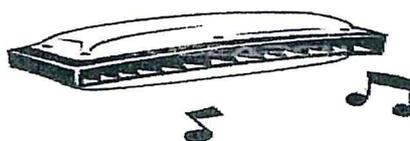


小川町老人会

ハーモニカ演奏



歌 詞 カ ー ド



令和5年5月21日(日)

13:30~14:30

場所； 亀山市小川町



ハーモニカ演奏； 亀山市ハーモニカ元気クラブ

### ①▼かえり船

(前奏)

- 1) 波の背の背に ゆられてゆれて  
月の潮路(しおじ)の かえり船  
かすむ故国(ここく)よ 小島の沖じゃ  
夢もわびしく よみがえる

(間奏)

- 2) 捨てた未練(みれん)が 未練となって  
今も昔の せつなさよ  
瞼(まぶた)あわせりゃ 瞼(まぶた)ににじむ  
霧(きり)の波止場の どの音  
(後奏)

### ②▼水戸黄門

(前奏)

- 1) 人生楽ありゃ 苦もあるさ  
くじけりゃ 誰かが先に行く  
後から来たのに 追い越され  
泣くのがいやなら さあ歩け  
2) 人生勇気が必要だ  
涙の後には 虹(にじ)もある  
歩いてゆくんだけ しっかりと  
自分の道を ふみしめて  
(後奏)

### ③▼青い山脈

(前奏)

- 1) 若くあかるい歌声に  
雪崩(なだれ)は消える 花も咲く  
青い山脈 雪割り桜  
空の果て 今日我らの夢を呼ぶ  
(間奏)  
2) 古いうわぎよ さようなら  
さみしい夢よ さようなら  
青い山脈 バラ色雲へ  
あこがれの 旅の乙女に鳥もなく(後奏)

### ④▼祝い酒

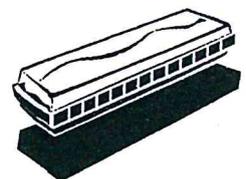
(前奏)

- I) 浮世荒波ヨイショと超える  
今日はおまえの  
晴れの門出だよ  
親の咲かせた命の花が  
二つ並んで鶴と亀  
笑顔うれしい祝い酒(間奏)  
2) 五臓六腑(ごぞうろっぷ)に  
樽酒(たるざけ)しみる  
酔うてめでたい  
唄のはなむけさ  
七つ転んで八つで起きる  
明日は苦勞のふたり坂  
縁(えん)がうれしい祝い酒  
(後奏)

### ⑤▼高校三年生

(前奏)

- 1) 赤い夕陽が 校舎を染めて  
ニレの木陰(こかげ)に はずむ声  
ああ 高校三年生  
ぼくら 離(はな)れ離れになろうとも  
クラス仲間は いつまでも  
(間奏)  
2) 泣いた日もある うらんだことも  
思い出すだろ なつかしく  
ああ 高校三年生  
ぼくら フォークダンスの  
手をとれば  
甘くおうよ 黒髪が  
(後奏)



⑥▼ 上を向いて歩こう

(前奏)

- 1) 上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
思い出す春の日  
一人ぼっちの夜
- 2) 上を向いて歩こう  
にじんだ星をかぞえて  
思い出す夏の日  
一人ぼっちの夜  
幸(しやわせ)は雲の上に  
幸(しやわせ)は空の上に  
上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
泣きながらあるく  
一人ぼっちの夜 (後奏)

⑦▼ 孫

(前奏)

- 1) 何でこんなに かわいいのかよ  
孫とゆう名の 宝もの  
じいちゃん あんたにそっくりだよと  
人にいわれりゃ うれしくなって  
下がる目じりが 下がる目じりが  
えびす顔  
(間奏)
- 2) もみじみみたいな 小さな手でも  
いまにつかむよ しやわせを  
仕事いちずに 果たせなかった  
親の役割 代わりの孫に  
いまは返して いまは返して  
いるところ(後奏)



⑧▼ 釜山港へ帰れ

(前奏)

- 1) つばき咲く 春なのに  
あなたは帰らない  
たたずむ 釜山港に  
涙の雨が降る  
あついその胸に顔うずめて  
もいちど幸せ  
かみしめたいのよ  
トラワヨ ブサンハンへ  
逢(あ)いたい あなた(間奏)
- 2) 行きたくて たまらない  
あなたの いる町へ  
さまよう釜山港は霧笛が胸をさす  
きつと伝えてよ かもめさん  
今も信じて 耐(た)えてるあたしを  
トラワヨ ブサンハンへ  
逢(あ)いたい あなた (後奏)

⑨▼ 南国土佐を後にして

(前奏)

- I) 南国土佐を後のして  
都に来てから いくとせぞ  
思いだします 故郷(こきょう)の友が  
門出に歌った よさこい節を  
【土佐の高知の はりまや橋で  
坊さんかんざし 買うをみた】
- 2) 月の浜辺で たき火をかこみ  
しばしの娯楽の ひと時を  
わたしも自慢の 声はりあげて  
歌うは土佐の よさこい節を  
【みませ見せましょ 浦戸をあげて  
月の名所は 桂浜】  
よさこい よさこい

(次のページへ)

### ⑩▼みかんの花咲く丘

(前奏)

1)みかんの花が 咲いている

思い出の道 丘の道

はるかに見える 青い海

お船が遠く かすんでる

2)いつか来た丘 母さんと

一緒に眺(なが)めた あの島よ

今日もひとりで 見ていると

優しい母さん 思われる

(後奏)



### ⑪▼ブルーライト・ヨコハマ

(前奏)

1)街(まち)の灯(あかり)がとてもきれいね

ヨコハマ ブルーライト・ヨコハマ

あなたとふたり 幸(しやわ)せよ

いつものように 愛の言葉を

ヨコハマ ブルーライト・ヨコハマ

私にください あなたから

歩いても歩いても 小舟のように

私はゆれて ゆれてあなたの腕の中

2)足音だけが ついて来るのよ

ヨコハマ ブルーライト・ヨコハマ

やさしくちずけ もう一度(間奏)

歩いても歩いても 小舟のように

私はゆれて ゆれてあなたの腕の中

あなたの好きな タバコの香り

ヨコハマ ブルーライト・ヨコハマ

二人の世界 いつまでも (後奏)

### ⑫▼知床旅情

(前奏)

1)知床(しれとこ)の岬の

はまなすの咲くころ

思い出しておくれ 俺たちのことを

飲んで騒(さわ)いで 丘にのぼれは  
はるか国後(くなしり)に

白夜(びやくや)は明ける

2)旅のなさけか 飲むほどにさまよい

浜にでてみれば 月は照る波の上

今宵(こよい)こそ君を 抱きしめんと

岩かげに寄れば ピリカが笑う

(後奏)

### ⑬▼星影のワルツ

(前奏)

1)(前奏)別れることは つらいけど

仕方がないんだ 君のため

別れに星影のワルツをうたおう

冷たい心じゃ ないんだよ

冷たい心じゃ ないんだよ

今でも好きだ 死ぬ程に (間奏)

2)さよならなんて どうしても

いえないだろな なくだろな

別れに星影のワルツを うたおう

とおくでいのろう しあわせを

とおくでいのろう しあわせを

今夜も星が ふるようだ

### ⑭▼故郷(ふるさと)

(前奏)

1)うさぎおいし かの山

こぶなつりし この川

夢はいまも めぐりて

わすれがたき 故郷

2)いかにいます 父母

つつがなきや 友がき

雨に風に つけても

おもいずる 故郷

3)こころざしをはたして

いつの日にか かえらん

山はあおき ふるさと

みずはきよき 故郷(後奏)